

令和5年度

主要な施策の成果

大阪府後期高齢者医療広域連合

目 次

I 予算及び決算

1 一般会計	1
2 後期高齢者医療特別会計	5
3 基金	8

II 主要な施策の内容

【総務企画課】

1 入札及び主要な契約等	9
2 関係市町村連絡会議の開催	12
3 広報事業	13
4 高齢者医療懇談会の開催	14
5 個人情報保護審議会の開催	14

【資格管理課】

(事業総括)	15
1 被保険者証の交付	15
2 短期有効期限被保険者証の交付	15
3 保険料の賦課及び保険料徴収	16
4 資格管理部会等の開催	17

【給付課】

(事業総括)	18
1 給付業務	18
2 証の発行	19
3 保険者によるレセプト再審査処理結果	19
4 療養費支給申請（柔道整復・はり・きゅう・マッサージ）に伴う2次点検	20
5 第三者求償事務	20
6 医療費通知	20
7 重複・頻回受診者等への訪問指導事業	21
8 ジェネリック医薬品利用差額通知	21
9 健診事業	21
10 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	22
11 給付部会の開催	23
12 債権の整理及び管理	24

I 予算及び決算

1 一般会計

(1) 収支の状況

(単位：千円)

年 度	歳 入 額 決 算	歳 出 額 決 算	歳入歳出 差 引 額	翌年度に 繰り越す べき財源	実質収支	単 年 度 収 支	実質単年度 収 支
令和5年度	229,645	194,821	34,824	0	34,824	18,981	18,981
令和4年度	194,271	178,428	15,843	0	15,843	※1) △8,404	※2) △8,404
増 減	35,374	16,393	18,981	0	18,981	27,385	27,385

※1) 令和3年度の歳入歳出差引額(24,247千円)と令和4年度と同欄との比較

※2) 令和3年度の実質収支(24,247千円)と令和4年度と同欄との比較

(2) 令和5年度 予 算

○ 歳 入

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
分担金及び負担金	221,460	△15,802	205,658
国庫支出金	1,512	0	1,512
寄 附 金	1	0	1
繰 越 金	1	15,842	15,843
諸 収 入	121	0	121
歳 入 合 計	223,095	40	223,135

○ 歳 出

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
議 会 費	1,670	0	1,670
総 務 費	216,425	0	216,425
予 備 費	5,000	0	5,000
諸 支 出 金	0	40	40
歳 出 合 計	223,095	40	223,135

(3) 令和5年度決算

○ 歳入

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B) - (A)	令和4年度 決算額
分担金及び負担金	205,658	205,658	0	165,989
国庫支出金	1,512	3,107	1,595	3,161
寄附金	1	5,000	4,999	0
繰越金	15,843	15,843	0	24,247
諸収入	121	37	△84	874
歳入合計	223,135	229,645	6,510	194,271

○ 歳出

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	令和4年度 決算額
議会費	1,670	1,428	242	1,416
総務費	216,425	193,353	23,072	176,704
予備費	5,000	0	5,000	0
諸支出金	40	40	0	308
歳出合計	223,135	194,821	28,314	178,428

(歳出の性質別内訳)

(単位:千円)

区分	決算額	臨時経費		経常経費		令和4年度 決算額
		特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	
① 人件費	12,771	0	0	0	12,771	10,720
② 物件費	95,028	0	0	2,963	92,065	83,622
③ 補助費等	86,897	0	0	144	86,753	84,086
計	194,696	0	0	3,107	191,589	178,428
④ 普通建設事業費	125	0	125	0	0	0
歳出合計	194,821	0	125	3,107	191,589	178,428

① 人件費の内訳

(単位：千円)

区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額
報 酬	6,090	6,492
議 員 等 報 酬	763	776
委 員 等 報 酬	206	339
広域連合長等報酬	236	252
会計年度任用職員報酬等	4,885	5,125
職 員 手 当	5,802	3,339
時 間 外 勤 務 手 当	5,031	2,516
期 末 ・ 勤 勉 手 当	771	823
共 済 費	879	889
公務災害補償基金負担金	4	4
社会保険料負担金等	875	885
人 件 費 合 計	12,771	10,720

② 物件費の内訳

(単位：千円)

区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額
旅 費	558	659
交 際 費	1	1
需 用 費	22,657	20,008
役 務 費	2,842	3,457
委 託 料	9,529	11,185
使用料及び賃借料	59,246	48,282
備 品 購 入 費	195	30
物 件 費 合 計	95,028	83,622

③ 補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額
派遣職員人件費負担金 (内訳は※1に記載)	85,953	82,889
そ の 他 負 担 金	944	1,197
補 助 費 等 合 計	86,897	84,086

※1 派遣職員人件費負担金の内訳（一般職職員10名）

（単位：千円）

区 分	科 目	令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額
給 料	給 料	40,340	40,342
職 員 手 当	地 域 手 当	6,228	5,979
	扶 養 手 当	900	427
	住 宅 手 当	664	336
	通 勤 手 当	1,602	1,144
	管 理 職 手 当	2,378	2,328
	児 童 手 当	490	—
共 済 費	期 末 勤 勉 手 当	18,000	17,627
	大阪府市町村職員共済組合負担金等	15,205	14,577
	地方公務員災害補償基金負担金	80	72
そ の 他		66	57
合 計		85,953	82,889

④ 普通建設事業費の内訳

（単位：千円）

区 分	令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額
工 事 請 負 費	125	—

2 後期高齢者医療特別会計

(1) 収支の状況

(単位：千円)

年 度	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	歳 入 歳 出 差 引 額	翌年度に繰り越すべき財源	実 質 収 支	単 年 度 収 支	実 質 単 年 度 収 支
令和5年度	1,359,863,468	1,332,204,723	27,658,745	0	27,658,745	13,324,712	13,324,712
令和4年度	1,305,178,444	1,290,844,411	14,334,033	0	14,334,033	※1) △30,412,355	※2) △30,412,355
増 減	54,685,024	41,360,312	13,324,712	0	13,324,712	43,737,067	43,737,067

※1 令和3年度の歳入歳出差引額(44,746,388千円)と令和4年度と同欄との比較

※2 令和3年度の実質収支(44,746,388千円)と令和4年度と同欄との比較

(2) 令和5年度 予 算

○ 歳 入

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
市町村支出金	248,266,068	△570,303	247,695,765
国庫支出金	416,128,953	5,014,764	421,143,717
府支出金	111,103,031	1,671,588	112,774,619
支払基金交付金	534,670,838	8,023,622	542,694,460
特別高額医療費共同事業交付金	1,112,598	61,244	1,173,842
財産収入	6,000	0	6,000
寄附金	1	0	1
繰入金	9,907,864	5,349,082	15,256,946
繰越金	100	14,333,934	14,334,034
諸収入	1,643,388	0	1,643,388
歳入合計	1,322,838,841	33,883,931	1,356,722,772

○ 歳 出

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
総務費	4,847,653	0	4,847,653
保険給付費	1,311,226,091	20,059,056	1,331,285,147
特別高額医療費共同事業拠出金	1,113,193	61,244	1,174,437
保健事業費	5,629,804	0	5,629,804
基金積立金	6,000	6,498,406	6,504,406
諸支出金	1,100	7,265,225	7,266,325
予備費	15,000	0	15,000
歳出合計	1,322,838,841	33,883,931	1,356,722,772

(3) 令和5年度決算

○ 歳入

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B) - (A)	令和4年度 決算額
市町村支出金	247,695,765	250,531,682	2,835,917	237,055,723
国庫支出金	421,143,717	431,006,527	9,862,810	402,806,210
府支出金	112,774,619	115,699,917	2,925,298	103,975,502
支払基金交付金	542,694,460	536,549,883	△6,144,577	504,948,259
特別高額医療費共同事業交付金	1,173,842	1,034,870	△138,972	893,920
財産収入	6,000	4,560	△1,440	5,006
寄附金	1	0	△1	0
繰入金	15,256,946	9,500,000	△5,756,946	9,500,000
繰越金	14,334,034	14,334,034	0	44,746,388
諸収入	1,643,388	1,201,995	△441,393	1,247,436
歳入合計	1,356,722,772	1,359,863,468	3,140,696	1,305,178,444

○ 歳出

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	令和4年度 決算額
総務費	4,847,653	3,609,634	1,238,019	3,401,164
保険給付費	1,331,285,147	1,309,220,126	22,065,021	1,237,866,506
特別高額医療費共同事業拠出金	1,174,437	1,026,130	148,307	816,413
保健事業費	5,629,804	4,580,406	1,049,398	4,024,627
基金積立金	6,504,406	6,502,967	1,439	12,695,588
諸支出金	7,266,325	7,265,460	865	32,040,113
予備費	15,000	0	15,000	0
歳出合計	1,356,722,772	1,332,204,723	24,518,049	1,290,844,411

(総務費の性質別内訳)

(単位:千円)

区分	決算額	臨時経費		経常経費		令和4年度 決算額
		特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	
① 人件費	48,377	0	0	18,903	29,474	39,671
② 物件費	3,256,377	0	0	359,691	2,896,686	2,669,632
③ 補助費等	297,225	0	0	5,375	291,850	691,476
計	3,601,979	0	0	383,969	3,218,010	3,400,779
④ 普通建設事業費	7,655	0	7,655			385
歳出合計	3,609,634	0	7,655	383,969	3,218,010	3,401,164

① 人件費の内訳

(単位:千円)

区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額
報酬	19,716	16,475
会計年度任用職員報酬	19,716	16,475
給料	5,568	5,408
任期付職員給料	5,568	5,408
職員手当	18,020	13,508
通勤手当	358	341
時間外勤務手当	11,228	7,696
地域手当	612	595
期末・勤勉手当	5,822	4,876
共済費	5,073	4,280
公務災害補償基金負担金	14	17
社会保険料負担金等	5,059	4,263
人件費合計	48,377	39,671

② 物件費の内訳

(単位:千円)

区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額
旅費	1,892	1,664
需用費	16,632	20,920
役務費	973,214	845,149
委託料	1,686,355	1,458,398
使用料及び賃借料	578,284	343,501
物件費合計	3,256,377	2,669,632

③ 補助費等の内訳

(単位:千円)

区 分	令和5年度 決算額	令和4年度 決算額
派遣職員人件費負担金 (内訳は※1に記載)	228,870	212,942
マイナンバー制度中間サーバー必要経費負担金	31,954	27,573
後期高齢者医療制度特別対策補助金	5,028	409,328
保健事業等保険者支援負担金等	31,373	41,633
補助費等合計	297,225	691,476

※1 派遣職員人件費負担金の内訳（一般職職員 30 名）

（単位：千円）

区 分	科 目	令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額
給 料	給 料	111,035	104,724
職 員 手 当	地 域 手 当	11,232	11,079
	扶 養 手 当	2,208	2,259
	住 宅 手 当	5,014	4,032
	通 勤 手 当	6,132	6,261
	管 理 職 手 当	3,683	3,055
	期 末 勤 勉 手 当 等	49,271	44,102
共 済 費	大阪府市町村職員共済組合負担金等	39,953	37,128
	地方公務員災害補償基金負担金	210	187
	そ の 他	132	115
	合 計	228,870	212,942

④ 普通建設事業費の内訳

（単位：千円）

区 分	令 和 5 年 度 決 算 額	令 和 4 年 度 決 算 額
工 事 請 負 費	7,655	385

3 基金

○後期高齢者医療給付費準備基金

（単位：千円）

区 分	前年度末現在高	積 立 額	取 崩 額	決算年度末現在高
現 金	22,301,502	6,502,967	9,500,000	19,304,469

後期高齢者医療給付費準備基金については、令和6年度の保険給付費などの財源として、6,502,967千円を積み立てました。また、令和4・5年度の保険料改定にあたり、保険料激変緩和のために9,500,000千円を取り崩しました。

II 主要な施策の内容

【総務企画課】

1 入札及び主要な契約等

(1) 入札の実施件数

区 分	指名競争入札	一般競争入札	計
	0 件	26 件	26 件

(2) 主要な契約

契 約 名	契 約 方 法	契 約 相 手 方	支 出 金 額
令和5年度大阪府後期高齢者医療重複・頻回受診者及び生活習慣病重症化予防訪問等指導業務	一般競争入札	(株)日本医事保険教育協会	16,006,980 円
令和5年度限度額証台紙等作成、印刷及び封入封緘委託業務	一般競争入札	敷島印刷(株)	7,654,240 円
令和5年度次期機器更改造業推進支援業務	随意契約	(株)野村総合研究所	45,794,595 円
健康寿命の延伸を目指した歯科健康診査データ研究分析業務委託	随意契約	(大) 大阪大学	9,617,920 円
令和5年度データヘルス計画実施に伴う分析及び第3期データヘルス計画策定事業	随意契約 (プロポーザル)	(株)データホライズン	16,001,700 円
次期機器更改造等対応業務(令和5年度実施分)	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	177,738,000 円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかる業務	随意契約	大阪市 他 41 件	578,779,414 円
清掃管理業務	随意契約	星光ビル管理(株)	1,193,447 円
令和5年度大阪府後期高齢者医療広域連合ホームページデータ管理、サイト更新運営業務	随意契約	(株)アイティ総合研究所	1,108,800 円
OA ネットワーク機器賃貸借	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	7,578,120 円
OA 用ネットワークに関する稼働維持業務	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	5,264,556 円
イーサネット VPC サービスの回線利用	随意契約	(株)オペテージ	47,764,200 円
令和5年度被保険者証印刷及び封入封緘委託業務	一般競争入札	サンメッセ(株)	24,970,000 円

令和5年度被保険者証郵送用封筒の作成業務	一般競争入札	ツバメ工業(株)	5,926,800円
後期高齢者医療高額療養費及び高額介護合算療養費再勧奨通知印刷・封入封緘等業務	一般競争入札	東洋紙業(株)	1,694,000円
大阪府後期高齢者医療広域連合電算処理システム用端末機器等賃貸借及び保守業務	一般競争入札	(株)J E C C	335,280,000円
標準システムサーバー関係賃貸借等業務	一般競争入札	三菱HCキャピタル(株)	1,619,640,000円
マイナンバーカードと健康保険証の一体化等対応コールセンター運営業務	随意契約	アソート(株)	1,501,500円
健康増進啓発パンフレット作成業務	一般競争入札	(株)東京法規出版	13,638,240円
大阪府後期高齢者医療広域連合業務(被保険者証及び保険料)に関する事務補助業務に係る労働者派遣業務	一般競争入札	(株)アイエス・スタッフ	2,002,079円
大阪府後期高齢者医療広域連合電算処理システム用サーバ機及び周辺装置等賃貸借(再リース)	随意契約	三菱HCキャピタル(株)	108,998,010円
標準システム(給付)カスタマイズ業務委託	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	4,474,800円
次期機器更改等対応業務(令和5年度実施分第2フェーズ)	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	91,806,000円
大阪府後期高齢者医療広域連合サーバーールーム内の空調機器設置等工事	随意契約	星光ビル管理(株)	5,120,500円
大阪府後期高齢者医療広域連合コールセンター運営業務	一般競争入札	(株)メディブレーション	11,550,000円
後期高齢者医療広域連合システムに関するバックアップ媒体遠隔地運送・保管業務	一般競争入札	阪急阪神エステート・サービス(株)	1,219,790円
令和5年度後期高齢者医療健康診査及び後期高齢者医療歯科健康診査受診勧奨通知作成等業務	一般競争入札	東洋印刷(株)	2,090,000円
大阪府後期高齢者医療広域連合電算処理システム用端末機器等賃貸借(再リース)	随意契約	(株)J E C C	12,802,020円
後期高齢者医療健康診査の受診勧奨対象候補者リスト作成に係るプログラム開発業務委託	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	2,823,978円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する医師向け研修業務委託	随意契約	(一社)大阪府医師会	1,067,755円
後期高齢者医療歯科健康診査の受診勧奨対象候補者リスト作成に係るプログラム開発業務委託	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	1,743,500円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかる業務	随意契約	守口市	1,590,963円

内部事務システム賃貸借及び保守業務	随意契約	(株)内田洋行	66,851,400 円
電算処理システム（標準システム）に関する資格管理カスタマイズ	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	15,628,800 円
後期高齢者医療広域連合電算処理システムに係る SVF 製品（帳票出力ソフトウェア）ライセンス・保守パック	随意契約	キャノン IT ソリューションズ(株)	31,843,130 円
後期高齢者医療広域連合電算処理システムに係る JP 1 製品（システム監視ソフト、ジョブ管理ソフト）プログラム・プロダクト売買	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	31,035,842 円
「後期高齢者医療制度のしおり」（A 4 判・B 6 判・外国語版）印刷製本業務	一般競争入札	(株)近畿印刷センター	13,062,518 円
次期標準システムの利用に係る AWS 回線接続ネットワーク回線	随意契約	(株)オプテージ	1,505,460 円
大阪府後期高齢者医療広域連合電算処理システム用端末機器等賃貸借	一般競争入札	三菱HCキャピタル(株)	11,088,000 円
後期高齢者医療業務担当者向け操作研修テキスト作成委託業務	随意契約	(株)日立製作所 関西支社	2,468,400 円
次期標準システムに係る独自ソフト（AWS）賃貸借及び保守業務	一般競争入札	三菱HCキャピタル(株)	179,520,000 円
大阪府後期高齢者医療広域連合サーバーールーム内の空調機器用配管交換等工事	随意契約	星光ビル管理(株)	2,108,700 円
後期高齢者医療健康診査受診券及び後期高齢者医療歯科健康診査実施案内にかかる印刷及び封入封緘業務	一般競争入札	東洋紙業(株)	42,350,000 円
後期高齢者医療健康診査受診票兼結果票及び後期高齢者医療歯科健康診査受診票の印刷及び発送業務	一般競争入札	フタバフォーム印刷(株)	6,574,700 円
令和 6 年度「健康診査結果を活用した通知事業」業務	一般競争入札	(株)日本医事保険教育協会	10,560,000 円
後期高齢者医療人間ドック費用助成に係る資料点検・決定通知書送付・データ入力等業務	一般競争入札	(株)JTB ビジネストランスフォーム	6,958,600 円

※契約金額 1,000 千円以上のもの（令和 4 年度以前の長期借入契約等は除外）

(3) 主要な財産の取得状況（物品）

○ 一般会計

物 品 名	取 得 価 格	数 量
なし	—	—

※取得金額 100 千円以上のもの

○ 特別会計

物 品 名	取 得 価 格	数 量
サーバー室エアコン	4,880,853 円	3 台

※取得金額 100 千円以上のもの

2 関係市町村連絡会議の開催

広域連合の事務を円滑に実施するため、「大阪府後期高齢者医療広域連合関係市町村連絡会議」を開催し、広域連合を構成する関係市町村と緊密な連絡、調整を行いました。

開 催 日	場 所	議 題
令和 5 年 6 月 28 日	大阪府立労働センター(エル・おおさか本館 6 階 606 号室)	<ol style="list-style-type: none"> ① 広域連合議会(7月臨時会)について ② 令和 4 年度療養給付費決算見込の状況について ③ マイナンバーカードと健康保険証の一体化に関する周知について ④ 保険料収納対策の強化について ⑤ 標準システム機器更改に伴う窓口端末等の設置事前調査について ⑥ 制度施行状況について
令和 5 年 10 月 25 日	大阪府立労働センター(エル・おおさか)本館 6 階 大会議室	<ol style="list-style-type: none"> ① 広域連合議会(11月定例会)について <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 4 年度決算見込みについて ・ 債権放棄について ② 令和 6 年度予算(案)等について ③ 令和 4 年度大阪府後期高齢者医療定率負担金の精算について ④ 第 9 期(令和 6・7 年度)保険料率の算定方法の概要等について ⑤ 第 3 期高齢者保健事業実施計画(データヘルス計画)の策定について ⑥ 大阪府後期高齢者医療広域連合長の選挙について
令和 6 年 1 月 25 日	大阪府立労働センター(エル・おおさか)本館 6 階 606 号室	<ol style="list-style-type: none"> ① 広域連合議会(2月定例会)について <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和 5 年度補正予算(案)の概要について ・ 令和 6 年度予算(案)の概要について ・ 令和 6 年度・7 年度保険料率改定について ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合職員の給与に関する条例の一部改正について ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について ② 第 3 期高齢者保健事業実施計画(データヘルス計画)の素案について ③ マイナンバーカードと健康保険証の一体化について

3 広報事業

後期高齢者医療制度を広く周知するため、市町村等の協力を得ながら各種媒体を用いた広報活動を行いました。また、ホームページの更新を随時行い、情報発信に努めるとともに、電子メール・FAX等による問い合わせに対し、適宜、対応しました。

(1) ガイドブックの作成・配布（被保険者証との同時配布）

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」（B 6判 32 頁）

配布時期	配布部数	配布先
令和5年5月	1,507,500部	被保険者、市町村
令和6年3月	53,100部	被保険者、市町村

(2) ガイドブックの作成・配布（市町村窓口説明用）

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」（A 4判 32 頁）

配布時期	配布部数	配布先
令和5年4月	15,000部	市町村
令和5年6月	46,000部	市町村

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」点字版

配布時期	配布部数	配布先
令和5年8月	200部	市町村

- 表 題 「後期高齢者医療制度のしおり」外国語版（A 4判 32 頁）

配布時期	配布部数	配布先
令和5年11月	1,510部（英語500部、中国語510部、韓国語500部）	市町村

(3) リーフレットの作成・配布（市町村窓口説明用）

- 表 題 「大阪府後期高齢者医療広域連合からのお知らせ
（令和6年度から保険料率が変わります）」（A 3 2つ折り）

配布時期	配布部数	配布先
令和6年2月	24,000部	市町村

(4) ポスターの作成・配布

- 表 題 「被保険者証が変わります」（B 3）

配布時期	配布部数	配布先
令和5年6月	22,500部	保険医療機関、 保険薬局、市町村

(5) 市町村広報誌の活用

制度周知等に係る広報記事文例を市町村に提供し、広報誌への掲載を働きかけました。

掲 載 時 期	掲 載 依 頼 内 容
令和5年4月	健康増進事業（健康診査・歯科健診）、人間ドック費用助成事業について
7月	被保険者証更新、限度額適用・標準負担額減額認定証更新、限度額適用認定証更新
10月	ジェネリック医薬品の利用促進について
11月	適正受診のお願い
12月	健康増進事業（健康診査・歯科健診）について
令和6年2月	高額医療・高額介護合算療養制度について

4 高齢者医療懇談会の開催

後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な運営及び高齢者医療制度についての意見交換のため、被保険者、医療関係者、有識者等から幅広い意見を伺う場として、「大阪府高齢者医療懇談会」を開催しました。

開 催 日	場 所	議 題
令和5年9月25日	大阪府後期高齢者医療広域連合8階会議室	① 第9期（令和6・7年度）の新保険料率の算定に係るスケジュール（案）について ② 第3期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）の策定について ③ 制度施行状況について

開 催 日	場 所	議 題
令和6年1月29日	大阪府後期高齢者医療広域連合8階会議室	① 第9期（令和6・7年度）の保険料率改定について ② 第3期高齢者保健事業実施計画（データヘルス計画）の素案について ③ マイナンバーカードと健康保険証の一体化について ④ 制度施行状況について

5 個人情報保護審議会の開催

後期高齢者医療制度に係る個人情報の適切な取扱いのため、個人情報保護審議会において意見聴取を行いました。

開 催 日	場 所	議 題
令和6年3月13日	オンライン開催	報告事項 ・個人情報の開示請求及び提供状況について ・大阪府後期高齢者医療広域連合死者情報取扱規則について

【資格管理課】

(事業総括)

第8期(令和4・5年度分)の保険料率に基づき、市町村から住民基本台帳情報、所得課税情報等の情報提供を受け、保険料の賦課決定を行いました。被保険者証については、令和5年7月には定期判定により、全被保険者分を作成しました。

令和6年12月2日施行のマイナンバーカードと被保険者証の一体化に係る制度改正について、厚生労働省からの周知広報の要請(令和5年度実施分)を踏まえ、大阪府内の市町村と連携を取りながら周知広報活動に取り組みました。

また、当広域連合で設置している資格管理部会の関係市町村と後期高齢者医療制度の円滑な実施と効率的な運営を図るための協議を定期的開催したほか、共に大阪府内の市町村及び大阪府と保険料収納率の向上に向けた情報交換等も実施しました。

1 被保険者証の交付

令和5年7月には定期判定により有効期限が翌年7月31日までの被保険者証を作成し、市町村から全被保険者へ交付しました。

○ 被保険者証交付数

	令和5年8月末	割合	令和4年10月末	割合	令和4年8月末	割合
1 割負担証	947,605枚	74.2%	909,248枚	73.5%	1,138,702枚	92.8%
2 割負担証	238,020枚	18.7%	236,941枚	19.2%		—
3 割負担証	91,152枚	7.1%	90,080枚	7.3%	88,745枚	7.2%

参考 被保険者数 1,305,905人(令和6年3月末時点)

2 短期有効期限被保険者証の交付

被保険者間の負担の公平を図り、後期高齢者医療制度の健全な運営に資するため、保険料滞納者に対して、通例定める期間(通常1年間)より短い期間(6か月間)を定めた短期有効期限被保険者証(以下「短期証」という。)の交付を行い、面談等の機会を増やすことにより、納付相談・指導を行い、滞納保険料の収入確保を図っています。

例年、8月からと2月から有効の短期証を計2回交付しており、令和5年7月には有効期限が令和6年1月31日まで、令和6年1月には有効期限が同年7月31日までの短期証を作成し、市町村から原則手渡しで被保険者に交付しました。

○ 短期証交付枚数

令和5年度		令和4年度	
令和5年8月 (有効期限 R6.1.31)	3,486枚	令和4年8月 (有効期限 R4.9.30)	2,878枚
—	—	令和4年10月 (有効期限 R5.1.31)	2,370枚
令和6年2月 (有効期限 R6.7.31)	2,037枚	令和5年2月 (有効期限 R5.7.31)	1,816枚

3 保険料の賦課及び保険料徴収

第9期（令和6・7年度分）保険料率の改定に当たっては、国により決定された各種算定数値を基に、被保険者の負担軽減を図るため、剰余金（200億円）の活用等による増加抑制策を講じ、保険料率を決定しました。

また、例年と同様、令和5年4月から保険料の特別徴収（年金からの支払）を開始し（仮徴収）、令和5年7月3日に令和5年度保険料算定を実施のうえ、同月より普通徴収を開始しました。

なお、保険料額の決定等にあたっては、所得の低い方への均等割額の軽減措置を実施しました。保険料徴収事務については市町村が事務を実施し、徴収された保険料は広域連合に納付されています。保険料は給付費等の支払いの貴重な財源になることや、被保険者の負担の公平性を確保すること等の観点から、保険料収納担当者会議の開催や、保険料の収納率が大阪府全体の平均より低い市に対する個別訪問により、収納率の向上に向けた協議、助言を行いました。

このほか、効果的かつ効率的な収納対策を推進し、保険料収納率の更なる向上を図るため、平成22年度に「大阪府後期高齢者医療広域連合保険料収納対策実施計画」を策定し、現状と課題の把握、目標の設定、市町村及び広域連合の具体的な取組を示し、実施してきました。

さらに、より一層の収納対策の取組を支援していくために、市町村別収納率順位表を公表し、そのうち、前年度と比較し大きく向上した市町村から、先駆的・有効的な収納対策の取組事例を収集し、逆に収納率が大阪府全体の平均を下回った市町村においては、収納対策上の問題点や収納率向上に向けた改善計画の立案を求め、その結果を市町村に提供し、収納対策の取組に対する認識の共有化を図るとともに、この情報を広域連合のホームページで公表しました。また、収納対策の参考となる手引資料として「後期高齢者医療保険料収納対策のヒント Ver. 5」を作成し、市町村に提供しました。

これらの取組を行った結果、令和5年度の全体収納率は、前年度比0.03ポイント増の99.44%と前年度を上回る結果となりました。引き続き、収納率向上に向けた取り組みを行います。

○ 保険料収納率

令和5年度		令和4年度	
普通徴収	98.91%	普通徴収	98.85%
特別徴収	100.00%	特別徴収	100.00%
合計	99.44%	合計	99.41%

○ 保険料率

期別	年度	均等割額（年額）	所得割率	賦課限度額
第8期	令和4・5年度	54,461円	11.12%	66万円
第9期	令和6・7年度	57,172円	11.75%※1	80万円※2

第9期は国の医療保険制度改革の影響を加味した保険料額の改定がされたことから、令和6年度は次の激変緩和措置が設けられています。

※1 賦課のもととなる所得金額が58万円以下の方は、軽減所得割率の10.94%が適用されます。

※2 生年月日が昭和24年3月31日以前または障害認定により資格取得した方の賦課限度額は、73万円です。

4 資格管理部会等の開催

広域連合と市町村との意見交換、調整及び情報交換の場として、資格管理部会を開催し、年次更新証及び短期証の交付等事務の手順、保険料関係の算定日程及び保険料減免に関する事務、マイナンバーカードと被保険者証の一体化など、今後の広域連合と市町村の対応に関する事などについて検討しました。

また、府内全市町村の収納担当者を対象に滞納整理等を主テーマとして、年に2回保険料収納担当者会議（研修）を開催し、弁護士による滞納整理の法的根拠の研修、グループワークなど、収納対策についての市町村間の情報交換・共通認識を図ることで、収納担当者の技量の向上に努め、効果的かつ効率的な保険料収納対策の推進を支援しました。

(1) 資格管理部会

開催日	議題
令和5年5月23日 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 部会長及び副部会長の選任について ② 保険料関係の当面の日程について ① 令和5年8月発効被保険者証の更新スケジュール等について ② 令和5年8月発効分短期証交付等事務の状況等について ③ 保険料の収納率及び収納業務について
令和5年11月9日 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 保険料収納対策の推進について ② 令和6年度の年次処理スケジュールについて ③ 第9期保険料率改定（第1回試算）について ④ 保険料減免について ⑤ マイナンバーカードと被保険者証の一体化について ⑥ 被保険者証の回収について ⑦ 令和5年度生活保護受給者の全件調査について ⑧ その他 <ul style="list-style-type: none"> 8-1 所得照会の処理頻度の向上について 8-2 後期高齢者医療保険料額決定通知書及び変更決定通知書等の取り扱いについて
令和6年2月21日 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和6年度保険料確定賦課等の日程案について ② 令和6年8月発効被保険者証の定期判定について ③ 令和6年8月発効短期証の交付事務について ④ 第9期保険料率の改定について ⑤ 保険料の年度集計処理について ⑥ 保険料収納対策の推進について ⑦ マイナンバーカードと被保険者証の一体化について ⑧ その他

(2) 市町村保険料収納担当者会議（研修）

開催日	議題等
令和5年9月26日	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和5年度保険料収納対策実施計画について ② 徴収事務に関するグループワーク
令和5年12月14日 (大阪府と共催)	<ul style="list-style-type: none"> ① 各市町村における保険料収納対策に係る取組状況等について (大阪府) ② 滞納整理研修（法的根拠を踏まえて）（弁護士）

【給付課】

(事業総括)

療養給付費、療養費等を支給するとともに、限度額適用・標準負担額減額認定証、限度額適用認定証や特定疾病療養受療証の更新・発行業務等を行いました。

医療費適正化事業については、医療費が適正に請求されているかを点検するためのレセプト点検を行い、柔道整復師等からの申請書の点検については、民間事業者への委託による2次点検業務を行いました。また、被保険者への医療費通知、重複・頻回受診者に対する訪問指導事業を行いました。

ジェネリック医薬品については、利用促進を図るため、ジェネリック医薬品を利用した場合の差額通知を送付しました。

健診事業については、被保険者の健康保持や疾病の早期発見、フレイル等の予防のために、健康診査・歯科健康診査を実施し、人間ドック費用の一部を助成しました。また、市町村への事業委託により、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取組み、令和6年度から令和11年度までを計画期間とする第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定しました。

返還金等の債権については、滞納管理システムを活用して、保険医療機関等に対する債権の確実な徴収、及び被保険者に対する債権の管理を行い、積極的な徴収を実施し、未収金の縮減に努めました。

1 給付業務

療養給付費等の状況は、次のとおりです。

令和2年度はコロナ禍における受診件数の減少とともに療養給付費が大幅に減少しておりましたが、令和3年度以降増加しています。

なお、団塊世代の加入により被保険者数が急激に増加していることも療養給付費等の増加の要因となっています。

() 内：再掲

種 別			令和5年度		令和4年度	
			件 数	支 出 金 額	件 数	支 出 金 額
現 物 給 付	医 科	入 院	990,200 件	629,650,024,274 円	922,726 件	592,457,401,406 円
		入院外	21,293,193 件	362,047,211,864 円	20,461,956 件	348,762,690,007 円
	歯 科	入 院	2,391 件	904,783,752 円	2,086 件	803,293,163 円
		入院外	4,298,176 件	58,638,267,420 円	4,008,372 件	56,206,690,574 円
	調 剤		13,912,902 件	167,465,913,788 円	13,206,151 件	161,290,833,089 円
	食事・生活 療養費	医 科	(931,981 件)	14,517,598,000 円	(866,023 件)	13,303,689,079 円
		歯 科	(2,357 件)	12,444,339 円	(2,052 件)	11,550,513 円
	訪 問 看 護		222,640 件	29,751,974,633 円	192,631 件	23,672,015,361 円
高 額 療 養 費		(1,806,339 件)	(65,503,492,019 円)	(1,317,635 件)	(51,866,646,864 円)	
現 金 給 付	一 般 診 療 等		39,302 件	1,127,386,095 円	38,500 件	1,105,846,302 円
	柔道整復施術		1,032,153 件	9,657,149,703 円	995,248 件	9,701,547,024 円
	あん摩・マッサージ		137,196 件	4,196,661,047 円	124,363 件	3,702,218,271 円
	はり・きゅう		374,133 件	7,673,092,053 円	345,036 件	6,984,854,247 円

	高額療養費	2,708,518件	16,523,067,176円	1,909,149件	12,963,374,408円
	高額介護合算療養費	96,862件	1,439,051,443円	95,447件	1,381,516,665円
合計		45,107,696件	1,303,604,625,587円	42,301,665件	1,232,347,520,109円

○ その他

種 別	令和5年度		令和4年度	
	件 数	支 出 金 額	件 数	支 出 金 額
葬 祭 費	69,156件	3,457,800,000円	69,137件	3,456,850,000円
傷病手当金	38件	1,094,209円	227件	7,609,966円

*新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金については、令和2年4月17日より施行。

(令和5年5月7日までに感染または感染疑いの方が対象)

2 証の発行

「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「限度額適用認定証」及び「特定疾病療養受療証」を次のとおり発行しました。

種 別	発 行 枚 数	
	令和5年度	令和4年度
限度額適用・標準負担額減額認定証	366,783枚 (R5年4月～R6年3月発行分)	357,092枚 (R4年4月～R5年3月発行分)
限度額適用認定証	23,559枚 (R5年4月～R6年3月発行分)	25,087枚 (R4年4月～R5年3月発行分)
特定疾病療養受療証	3,739枚 (R5年4月～R6年3月発行分)	3,444枚 (R4年4月～R5年3月発行分)

3 保険者によるレセプト再審査処理結果

保険者によるレセプト再審査処理結果は、次のとおりです。

種 別	令和5年度			令和4年度			
	査 定	原 審	返 戻	査 定	原 審	返 戻	
医 科	件 数	121,912	101,602	6,441	115,779	105,583	4,125
	点 数	51,149,414		194,438,603	40,339,548		120,027,250
歯 科	件 数	11,320	604	2,517	12,832	744	2,639
	点 数	1,515,400		8,659,614	1,856,670		8,508,856
調 剤	件 数	30,895	22,213	1,976	33,203	25,928	2,284
	点 数	6,400,042		5,776,827	8,009,606		4,716,581
看 問	件 数	290	341	1,600	418	222	3,493

	点数	184,900		23,073,509	765,488		52,688,911
合計	件数	164,417	124,760	12,534	162,232	132,477	12,541
	点数	59,249,756		231,948,553	50,971,312		185,941,598

- * 査定：レセプトの診療内容について再審査を申出した結果、診療点数が減額となったもの
- * 原審：再審査を申出した結果、元の審査どおりとなったもの
- * 返戻：被保険者資格や負担割合及び点数に誤りがあったため、医療機関へレセプトを戻したものの

4 療養費支給申請（柔道整復・はり・きゅう・マッサージ）に伴う2次点検

療養費支給申請の2次点検について、次のとおり実施しました。

柔道整復	令和5年度	令和4年度
支給申請書画像化件数	1,032,153件	995,245件
受診者への照会文書送付件数	16,984件	15,958件

はり・きゅう・マッサージ	令和5年度	令和4年度
支給申請書画像化件数	510,817件	469,072件
受診者への照会文書送付件数	12,000件	12,000件

5 第三者求償事務

第三者行為の求償事務を次のとおり行いました。

令和5年度		令和4年度	
求償件数	求償額	求償件数	求償額
1,046件	1,008,587,606円	836件	920,829,610円

6 医療費通知

被保険者に対し、令和4年10月から令和5年9月における受診状況について、医療費通知を発送しました。

診療月	発送日	発送通数
令和4年10月～令和4年12月診療分	令和5年5月25日	1,159,962通
令和5年1月～令和5年9月診療分	令和6年1月25日	1,615,110通

7 重複・頻回受診者等への訪問指導事業

3か月間で毎月5医療機関以上受診している者、3か月間で毎月同一医療機関の受診が15日以上ある者を対象とした健康指導を行いました。

対象地域	内 容
府内全域	令和5年7月から令和5年12月までの間 1人1回～2回で、重複・頻回受診者合わせて延べ237回実施

8 ジェネリック医薬品利用差額通知

切替え対象のジェネリック医薬品のある先発医薬品を14日間以上処方されており、切り替えた際に自己負担の軽減額が大きい被保険者に対して通知を行いました。

実施日	通知件数	通知対象者
(第1回) 令和5年10月3日	19,805通	主に生活習慣病等の慢性疾患用薬を対象とし、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額上位約20,000件
(第2回) 令和6年3月6日	19,803通	

9 健診事業

健診事業について、次のとおり実施しました。

令和5年度より未受診者への再勧奨の対象者を拡大しました(約2万件から約20万件へ)。

種 別	令和5年度			令和4年度		
	受診件数	受診率	支出金額	受診件数	受診率	支出金額
個別健診	273,081件	-	2,473,277,951円	247,788件	-	2,235,934,630円
集団健診	7,521件	-	57,983,760円	6,523件	-	50,085,943円
人間ドック	14,026件	-	359,591,244円	12,334件	-	316,073,775円
合 計	294,628件	23.87%	2,890,852,955円	266,645件	22.58%	2,602,094,348円

歯科健診事業について、次のとおり実施しました。

令和5年度より新たに未受診者への再勧奨を実施しました(約20万件)。

種 別	令和5年度			令和4年度		
	受診件数	受診率	支出金額	受診件数	受診率	支出金額
口腔機能評価実施	169,134件	-	1,105,529,188円	156,652件	-	1,039,485,630円
合 計	169,134件	13.70%	1,105,529,188円	156,652件	13.27%	1,039,485,630円

10 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

フレイル等の高齢者の特性を踏まえた健康支援を行い、適切な医療や介護サービスにつなげることで生活習慣病の重症化予防や介護予防の促進及び健康寿命の延伸を図るため、市町村への事業委託により、高齢者の保健事業と市町村における介護予防事業等との一体的な実施に取り組みました。

国は令和6年度までに全市町村での実施を求めており、本広域連合は1年前倒しの令和5年度までに全ての市町村で開始することを目指して取り組んできましたが、当初の目標を達成し、令和5年度より府下全43市町村での一体的な実施をおこなっております。

(1) 実施市町村

令和5年度	令和4年度
43市町村	35市町村

(2) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を推進するための広域連合の取組

取組内容		概要	令和5年度
①	データヘルス計画実施に伴う分析事業 (令和元年度～)	市町村の健康課題の抽出等を支援するため、健康診査結果やレセプト等の分析結果を市町村へ提供	・令和4年度の健康診査・歯科健康診査結果・レセプト等を分析
②	ICTを活用した分かりやすい健康診査通知事業 (令和元年度～)	被保険者の主体的な健康づくりを支援するため、ICT等を活用して分かりやすく健康診査・歯科健康診査の結果を通知	・健康診査結果通知 2,757人 ・歯科健康診査結果通知 8,993人
③	高齢者のフレイル予防のための情報提供事業 (令和2年度～)	フレイル予防に関する意識を醸成するため、健康診査・歯科健康診査結果からフレイルのおそれのある対象者を抽出し情報提供書を送付	・健康診査結果通知 4,427人 ・歯科健康診査結果通知 4,512人
④	一体的実施を推進するための市町村職員研修 (令和2年度～)	一体的実施に従事する市町村職員を対象に、専門研修及びKDBシステムの活用研修を大阪府国民健康保険団体連合会と連携して開催	・1回目 令和5年7月19日 70名 ・2回目 令和5年8月30日 78名
⑤	一体的実施に係る医療関係団体との連携促進 (令和2年度～)	一体的実施の推進に向けて各地域医療関係団体の理解・協力を促進するため、事業の意義や医療関係団体の役割等について研修や説明会を開催	・医師会 令和5年10月25日 (DVD収録) ・歯科医師会 令和5年9月16日 ・薬剤師会 令和5年5月20日 ・多職種合同研修会 令和5年9月29日
⑥	一体的実施に係る事業評価 (令和2年度～)	大阪府国民健康保険団体連合会のヘルスサポート事業(保健事業支援・評価委員会)等を活用し、一体的実施に係る保健事業の評価を実施し市町村へ還元	・ワーキングチーム 令和5年8月28・29・31日、 9月6日 ・保健事業支援・評価委員会 令和5年12月12日

⑦	一体的実施に係る企画・調整担当職員連絡会議 (令和2年度～)	一体的実施の円滑な推進に向けて、各市町村の企画・調整担当職員間の連携及び事業実施に必要な情報共有を行うとともにスーパーバイザーによる技術的助言を実施。また担当職員の事務負担軽減のため、Q&Aや交付金申請書作成マニュアル等を作成。 各市町村への効果的な支援内容の検討及び関係機関の役割の明確化を図るため連絡会議を開催。	<ul style="list-style-type: none"> ・1回目 令和5年5月31日 63名 ・2回目 令和5年11月17日 58名 ・3回目 令和6年1月29日 56名 ・関係機関連絡会議 令和6年3月8日 18名
⑧	健康寿命延伸を目指した歯科健康診査データ研究分析事業 (令和2～5年度)	歯科健康診査結果及びレセプト等の分析により、口腔状態と要介護状態につながる疾病との関係等を明らかにし市町村へ提供	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度～令和5年度の歯科健康診査・健康診査結果・レセプト等を分析

11 給付部会の開催

広域連合と市町村との意見交換、調整及び情報交換の場として、給付部会を開催し、療養費支給や保健事業の事務等について協議・報告を行いました。

特に被保険者死亡後の高額療養費給付口座の取り扱いに関する事項や誓約書の様式変更について等、円滑な制度実施のために部会を活用し情報共有するよう努めました。

開催日	議 題
令和5年5月30日 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 給付部会部会長及び副部会長の選任について ② 第三者行為求償事務について ③ 医療費通知について ④ ジェネリック医薬品の使用促進について ⑤ 重複・頻回受診者訪問指導事業について ⑥ 限度額適用・標準負担額減額認定証及び限度額適用認定証の一括更新について ⑦ 健康診査・歯科健康診査・その他保健事業について ⑧ 被保険者死亡後の高額療養費給付口座の取り扱いに関するアンケートの結果について
令和6年2月22日 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和6年度給付部会当番市町村等について ② 令和6年度主な年間スケジュール(予定)について ③ 限度額適用・標準負担額減額認定証、限度額適用認定証の一括更新について ④ 令和6年度医療費通知について ⑤ 医療費通知・高額療養費決定通知等の封筒裏面等について ⑥ 後期高齢者医療一部負担金免除について ⑦ 東日本大震災に係る後期高齢者医療一部負担金免除について ⑧ 健康診査・歯科健康診査・人間ドックについて 誓約書の様式変更について

12 債権の整理及び管理

保険医療機関による診療報酬の不適切な請求や、柔整、はり・きゅう、あん摩・マッサージの施術に係る療養費の不適切な請求により発生した返還金債権等について、積極的な徴収を行いました。

(1) 債権の徴収状況

令和5年度調定分

	調定額	令和5年度 徴収額	不納欠損額	令和5年度末 未収額	収納率 (徴収額/ 調定額)
診療報酬等の 返還金等	76件 67,109,151円	54,686,869円	0円	3件 12,422,282円	81.5%
療養費の返還金	1件 1,210円	1,210円	0円	0件 0円	100%
負担割合相違	3,156件 15,849,846円	14,792,719円	0円	200件 1,057,127円	93.3%
喪失後受診	145件 10,968,673円	9,337,098円	0円	11件 1,631,575円	85.1%
その他返還金	44件 46,344,310円	46,294,310円	0円	1件 50,000円	99.9%

令和4年度以前調定分

	繰越額	令和5年度 徴収額	不納欠損額	令和5年度末 未収額	収納率 (徴収額/ 繰越額)
診療報酬等の 返還金等	18件 395,013,913円	29,778,432円	3件 6,692,114円	14件 358,543,367円	7.5%
療養費の返還金	5件 6,935,937円	1,868,471円	0件 0円	3件 5,067,466円	26.9%
負担割合相違	979件 7,385,246円	489,988円	203件 1,606,754円	689件 5,288,504円	6.6%
喪失後受診	871件 79,284,594円	5,755,185円	636件 31,962,803円	221件 41,566,606円	7.3%
その他返還金	3件 3,561,302円	3,535,132円	0件 0円	1件 26,170円	99.3%

(2) 法的措置による回収の実施

令和5年度法的措置（訴訟）実績 ・ ・ ・ 0円 （件数 0件）